

湖国の医家

彦根藩医河村家旧蔵書展

幕末から明治にかけて彦根藩医を勤めた河村純碩・純達が収蔵した医学書からは、漢方医学の世界に西洋医学が流入していた状況を垣間見ることができる。今回、全蔵書の電子化を記念し、代表的な古医書や参勤交代時に携行したと伝えられる薬箱などを展示する。あわせて、彦根藩医の制度と教育について研究を行った近世史家・海原亮氏の講演により、湖国の医家が過ごした時代を今に伝える。

期間：平成19年3月6日(火)～3月18日(日)

午前10時～午後6時

*土曜・日曜は午後5時まで、月曜は休館

会場：滋賀県立図書館1階 談話室

JR東海道本線(琵琶湖線)「瀬田駅」下車、帝産バス又は近江バス「滋賀医大」行乗車、「文化ゾーン前」下車、徒歩5分

入場：無料

記念講演会

海原 亮 氏 (住友史料館)

「河村家文書をよむ-幕末期・彦根藩医の職分と教育」

日時：平成19年3月10日(土)

午後2時-午後4時(開場：午後1時30分)

会場：滋賀県立図書館大会議室

定員：80名，事前申込不要・先着順

主催：滋賀医科大学附属図書館

共催：滋 賀 県 立 図 書 館

問い合わせ先：滋賀医科大学附属図書館
TEL:077-548-2080

E-mail : hqjouser@belle.shiga.med.ac.jp
<http://www.shiga-med.ac.jp/library/>